

事業報告書

平成23年度（平成23年4月1日から平成24年3月31日まで）

1. 農作物共済関係

(引 受)

項目		組合員数	引受面積	引受収量	共済金額	徴収共済掛金 (A)	交付金 (B)	手持共済掛金 (A)+(B)
区分								
	水 稲	人 (実)21,532	a 2,631,290.1	kg 89,060,653	円 18,099,007,268	円 39,760,237	円 38,002,677	円 77,762,914
内 訳	一筆方式	(実)21,288	2,575,905.4	89,060,653	17,637,616,209	37,956,205	36,710,900	74,667,105
	品質方式	244	55,384.7		461,391,059	1,804,032	1,291,777	3,095,809
	麦(23年産)	(実) 807	496,255.0		2,028,964,811	67,123,912	52,746,148	119,870,060
内 訳	一筆方式	2	30.1	378	28,161	492	377	869
	災害収入	806	496,224.9		2,028,936,650	67,123,420	52,745,771	119,869,191
	麦(24年産)	865	505,136.3		2,027,012,707	66,854,931	52,530,347	119,385,278
内 訳	一筆方式	45	4,183.3	84,092	13,118,352	229,194	175,618	404,812
	災害収入	820	500,953.0		2,013,894,355	66,625,737	52,354,729	118,980,466

水 稲 ○ 前年対比：引受面積 99.2%

○ 引受概況：平成23年産の引受は26,313haで、前年より225haの減少となった。

要因としては、23年産米の生産数量目標が前年と比べ、2,650t、520ha減少したことによるものである。

また引受方式別では、一筆方式が全体の98.9%（戸数割合）を占めており、品質方式は244戸の引受となった。

これは掛金率が高い品質方式が敬遠されたことや、農家単位の引受けとなる同方式では獣害等の局地的な被害に対応できないことから、一筆方式へ引受が移行した。

麦 ○ 前年対比：引受面積 101.8%

○ 引受概況：平成24年産麦の、作付け時では米の生産数量目標が決定していないため、増加を見込んで作付けを行ったこと、また、平成24年産米の生産数量目標の面積換算値が100ha減少したことから、引受戸数58戸、引受面積 89haの増加となった。

(被 害)

項目 区分		被害組合員数	支払対象面積	共済減収量	生産金額減少額	共済金	共済金 共済金額	備 考
水 稲		(実) 570	27,291.3	496,739	-	42,971,400	0.2	
内 訳	一筆方式	(実) 550	23,621.3	469,088		41,165,650	0.2	
	品質方式	20	3,670.0	27,651	1,841,039	1,805,750	0.4	
麦		760	487,225.6	14,603,310	826,893,319	822,693,147	40.5	
内 訳	一筆方式	1	14.2	81		9,801	34.8	
	災害収入	759	487,211.4	14,603,229	826,893,319	822,683,346	40.5	

水 稲 ○ 被害概況：台風2号の接近に伴う大雨による土砂・瓦礫流入や、台風6号の接近に伴う強風による褐変米が一部で発生した。
台風12号及び15号の接近に伴い、県下全域で倒伏が発生した。
県下の中山間地を中心にイノシシ・シカによる倒伏及び食害が発生したほか、一部地域において病虫害が発生した。

麦 ○ 被害概況：県下全域において10月下旬から12月下旬の降雨や12月中旬以降の積雪量が多く消雪後の雪解水により土壌湿潤害が発生した。
また、積雪期間が長かったことにより生育が阻害され、一部で枯死する被害が発生した。
県下の中山間地を中心にイノシシ・シカによる倒伏及び食害が発生した。

(支 払)

項目 区分		支払月日	実支払共済金	共 済 金 支 払 財 源					実支払共済金 共済金
				保険金	手持掛金 充 当 額	法定積立金 充 当 額	特別積立金 充 当 額	その他	
水 稲		平成 年 月 日 23. 12. 21	円 42,971,400	円 0	円 42,971,400	円 0	円 0	円 0	% 100.0
内 訳	一筆方式	23. 12. 21	41,165,650	0	41,165,650	0	0	0	100.0
	品質方式	23. 12. 21	1,805,750	0	1,805,750	0	0	0	100.0
麦		23. 10. 20、23. 12. 21	822,693,147	654,290,083	119,870,060	48,533,004	0	0	100.0
内 訳	一筆方式	23. 10. 20	9,801	8,478	869	454	0	0	100.0
	災害収入	23. 10. 20、23. 12. 21	822,683,346	654,281,605	119,869,191	48,532,550	0	0	100.0

2. 家畜共済関係

(引 受)

区分	項目	有資格頭数	事業計画頭数	引受頭数	引受頭数 事業計画頭数	共済金額	徴収共済掛金 (A)	交付金又は 納入保険料 (B)	手持共済掛金 (A) + (B)
		頭	頭	頭	%	円	円	円	円
乳成	用牛	1,300	1,150	1,047	91.0	129,013,450	14,077,821	2,189,871	16,267,692
乳子	用牛等	1,200	700	512	73.1	9,165,000			
肥成	用牛	2,700	2,300	2,215	96.3	289,092,538	7,598,200	2,062,834	9,661,034
肥子	用牛	400	270	204	75.6	8,548,739			
その他	用成牛	300	250	249	99.6	26,793,373			
その他	用子牛等	350	280	287	102.5	6,848,000			
種	豚	500	250	208	83.2	4,753,800	266,289	△ 13,147	253,142
計		6,750	5,200	4,722	90.8	474,214,900	21,942,310	4,239,558	26,181,868

△：納入保険料

家畜 ○ 前年対比：引受頭数 93.5%

○ 引受概況：畜産農家の高齢化等により、全畜種の飼養頭数が減少傾向にあるため、前年度と比較して共済金額比93.6%となった。

(事 故)

区分	項目	死 廃 事 故			病 傷 事 故		
		頭 数			共 済 金	件 数	共 済 金
		死 亡	廃 用	計			
		頭	頭	頭	円	件	円
	乳 成 用 牛	58	101	159	15,400,485	701	10,529,440
	乳 子 牛 等	35		35	749,365	41	378,440
	肥 成 用 牛	17	28	45	4,445,144	491	3,588,520
	肥 育 用 牛	30		30	1,279,904	336	2,857,270
	そ の 他 肉 用 成 牛	2	3	5	571,033	114	1,569,960
	そ の 他 肉 用 子 牛 等	9	2	11	298,093	70	961,110
	種 豚	7	13	20	403,723	16	82,730
	計	158	147	305	23,147,747	1,769	19,967,470

○ 事故概況：平成23年度は、前年度と比較して死廃事故（対前年支払比 92.5%）及び病傷事故（同比 96.7%）ともに減少したが、肉用牛等・種豚において事故がやや増加した。

(支 払)

区分	項目	実支払共済金	共 済 金 支 払 財 源				実支払共済金 共済金	
			保険金	手持掛金 充 当 額	法定積立金 充 当 額	特別積立金 充 当 額		その他
		円	円	円	円	円	%	
	家 畜	43,115,217	15,479,864	26,181,868	0	0	1,453,485	100.0

3. 果樹共済関係

(引 受)

区分		項目	組合員数	引受面積	標準収穫量	共済金額	徴収共済掛金 (A)	交付金又は 納入保険料 (B)	手持共済掛金 (A)+(B)
なし	半相殺	23年産	人 20	a 573.6	kg 108,070	円 15,016,000	円 234,276	円 31,544	円 265,820
		24年産	20	657.0	123,041	16,848,000	262,479	35,010	297,489
	全相殺	23年産	37	1,134.2	248,237	33,908,000	594,274	75,455	669,729
		24年産	38	1,175.4	244,136	33,356,000	583,823	73,437	657,260
かき	全相殺	23年産	23	679.5	74,360	6,184,000	204,072	△ 96,470	107,602
		24年産	24	707.8	58,875	5,222,000	172,326	△ 81,463	90,863
うめ	全相殺	23年産	29	2,933.9	312,481	40,918,000	1,473,048	△ 331,435	1,141,613
		24年産	61	4,758.5	305,469	48,395,000	1,742,220	△ 391,999	1,350,221
	災害 収入	23年産	99	6,001.4		56,833,000	1,847,098	△ 45,491	1,801,607
		24年産	69	4,236.8		44,428,000	1,443,927	△ 35,559	1,408,368
計	23年産	208	11,322.6	743,148	152,859,000	4,352,768	△ 366,397	3,986,371	
	24年産	212	11,535.5	731,521	148,249,000	4,204,775	△ 400,574	3,804,201	

△：納入保険料

- なし ○ 前年対比：引受面積 107.3%
○ 引受概況：平成24年産なしの引受けは、前年と比較して組合員数1人、面積1.2haの増加となった。
- かき ○ 前年対比：引受面積 104.2%
○ 引受概況：平成24年産かきの引受けは、前年と比較して組合員数1人、面積0.3ha増加となった。
- うめ ○ 前年対比：引受面積 100.7%
○ 引受概況：平成24年産うめの引受けは、前年と比較して組合員数2人、面積0.6ha増加となった。

(被 害)

項目 区分	被害組合員数	支払対象面積	共済減収量	共済金	$\frac{\text{共済金}}{\text{共済金額}}$	備 考
	人	a	kg	円	%	
なし 半相殺	9	232.2	23,819	1,906,960	12.7	
なし 全相殺	10	179.0	18,177	1,756,540	5.2	
かき 全相殺	0	0.0	0	0	0.0	
うめ 全相殺	22	2,610.6	134,421	12,501,840	30.6	
うめ 災害収入	19	1,740.5	91,620	3,640,908	6.4	
計	60	4,762.3	268,037	19,806,248	13.0	

な し ○ 被害概況：若狭地区を中心に台風6号、12号の接近に伴う強風により落果・傷果が発生した。
坂井地区の一部で降雹による傷果が発生した。また、県内の一部地域では黒星病の発生が見られた。

か き ○ 被害概況：被害なし

う め ○ 被害概況：6月下旬の高温による落果、台風2号の接近に伴う強風による落果・傷果が発生した。
またシカによる獣害や降雹による傷果の発生、3月の気温の低下により着果数の減少が見られた。

(支 払)

項目 区分	支払月日	実支払共済金	共 済 金 支 払 財 源					$\frac{\text{実支払共済金}}{\text{共済金}}$
			保険金	手持掛金 充 当 額	法定積立金 充 当 額	特別積立金 充 当 額	その他	
	平成 年 月 日	円	円	円	円	円	円	%
なし 半相殺	23.12.27	1,906,960	1,445,976	265,820	195,164	0	0	100.0
なし 全相殺	23.12.27	1,756,540	940,024	669,729	146,787	0	0	100.0
かき 全相殺	—	—	—	—	—	—	—	—
うめ 全相殺	23.10.20	12,501,840	10,257,348	1,141,613	1,102,879	0	0	100.0
うめ 災害収入	23.10.20	3,640,908	1,691,176	1,801,607	0	148,125	0	100.0
計	—	19,806,248	14,334,524	3,878,769	1,444,830	148,125	0	100.0

うめ共済の災害収入共済方式に係る共済金支払財源のうち特別積立金充当額については全相殺方式の特別積立金から充当。

4. 畑作物共済関係

(引 受)

項目		組合員数	引受面積	引受収量	共済金額	徴収共済掛金 (A)	交付金又は 納入保険料 (B)	手持共済掛金 (A)+(B)
区分								
	大豆	256	94,027.2	1,143,185	327,284,110	35,912,923	△ 261,637	35,651,286
内 訳	一筆方式	65	18,314.0	155,348	45,537,660	4,241,851	497,137	5,031,768
	半相殺方式	19	1,541.2	10,606	2,828,764	292,780		
	全相殺方式	172	74,172.0	977,231	278,917,686	31,378,292	△ 758,774	30,619,518
	そば	912	308,633.7	1,437,732	777,973,296	62,824,382	745,467	63,569,849
内 訳	制度(全相)	691	277,465.1	1,306,728	761,204,784	61,315,210	745,467	62,060,677
	県単(一筆)	221	31,168.6	131,004	16,768,512	1,509,172	0	1,509,172

△：納入保険料

大豆 ○ 前年対比：引受面積 78.9%

○ 引受概況：麦跡の作付においてそばまたは大豆が大半を占める中、農業者戸別所得補償制度の本格実施に伴い、そば作付が増加した一方、大豆の作付面積が減少した。また、同制度の交付金を含めた補償単価となったことから共済金額が大幅に増加した。各方式の面積占有率は、一筆方式19.5%、半相殺方式1.6%、全相殺方式78.9%となった。

そば ○ 前年対比：引受面積 129.8%

○ 引受概況：農業者戸別所得補償制度の利用により、そばの作付が増加したことにより、組合員数197人、面積709haが増加した。加入方式別の面積占有率は、制度共済90%、県単事業10%となった。

(被害)

項目 区分		被害組合員数	支払対象面積	共済減収量	共済金	共済金 共済金額	備考
大豆		73	26,851.6	71,027	20,344,721	6.2	
内訳	一筆方式	19	3,185.4	10,550	3,027,850	6.6	
	半相殺方式	2	168.1	515	93,389	3.3	
	全相殺方式	52	23,498.1	59,962	17,223,482	6.2	
そば		522	170,968.7	306,512	162,653,595	20.9	
内訳	制度(全相)	388	157,093.3	270,075	157,989,659	20.8	
	県単(一筆)	134	13,875.4	36,437	4,663,936	27.8	

大豆 ○ 被害概況：播種後の降雨による土壌湿潤害、7月中旬以降の高温少雨による干害、7月及び8月の大雨及び9月の台風15号の接近に伴う風水害が発生した。

また、中山間地を中心にイノシシによる獣害が発生したほか、一部地域ではカメムシによる虫害も発生した。

そば ○ 被害概況：県内全域で8月中旬の大雨、台風12号、台風15号の影響により降水量が多く、浸水・冠水し生育不良となった。

また、中山間地を中心にイノシシ・シカによる獣害が発生したほか、一部地域ではハスモンヨトウによる虫害も発生した。

(支払)

項目 区分		支払月日	実支払共済金	共済金支払財源					実支払共済金 共済金
				保険金	手持掛金 充当額	法定積立金 充当額	特別積立金 充当額	その他	
大豆		平成 年月日 23.03.08	円 20,344,721	円 0	円 20,344,721	円 0	円 0	円 0	% 100.0
内訳	一筆・半相殺	23.03.08	3,121,239	0	3,121,239	0	0	0	100.0
	全相殺方式	23.03.08	17,223,482	0	17,223,482	0	0	0	100.0
そば		23.03.08	162,653,595	90,074,495	63,569,849	0	0	9,009,251	100.0
内訳	制度(全相)	23.03.08	157,989,659	86,919,731	62,060,677	0	0	9,009,251	100.0
	県単(一筆)	23.03.08	4,663,936	3,154,764	1,509,172	0	0	0	100.0

5. 園芸施設共済関係

(引 受)

項目		組合員数	引受棟数	設置面積	共済価額	共済金額	徴収共済掛金 (A)	交 付 金 (B)	手持共済掛金 (A)+(B)
区分				m ²	円	円	円	円	円
	ガラス室Ⅱ類	人 20	棟 29	16,789	84,654,000	67,704,000	153,926	137,670	291,596
プラスチックハウス	Ⅱ類 (パイプ)	444	1,419	338,110	546,578,000	431,162,000	7,186,352	3,723,314	10,909,666
	Ⅲ類 (鉄骨下)	111	258	79,939	221,286,000	175,500,000	1,793,104	1,302,161	3,095,265
	Ⅳ類甲 (鉄骨中・軟)	22	42	26,513	89,670,000	71,716,000	306,189	231,899	538,088
	Ⅳ類乙 (鉄骨中・硬)	31	55	41,665	145,661,000	109,511,000	311,514	242,526	554,040
	Ⅴ類 (鉄骨上)	9	20	9,384	35,394,000	25,547,000	71,787	15,441	87,228
	Ⅵ類 (雨よけ)	2	29	2,386	3,806,000	3,033,000	28,877	14,809	43,686
	計	(延) 639	1,852	514,786	1,127,049,000	884,173,000	9,851,749	5,667,820	15,519,569

○ 前年対比：設置面積 114.5%

○ 引受概況：平成23年度園芸施設の引受は、前年度と比較して組合員数127人、引受棟数366棟、設置面積65,358m²の増加となった。

(被 害)

区分	項目	被 害			損害の額	共 済 金				共 済 金 共済金額
		組合員数	棟数	附 帯 施設数		特 定 園芸施設	附 帯 施 設	施設内 農作物	合 計	
		人	棟	基	円	円	円	円	円	%
	ガラス室Ⅱ類	2	2	0	653,944	0	0	523,154	523,154	0.8
プ ラ ス チ ッ ク ハ ウ ス	Ⅱ 類 (パイプ)	24	26	0	3,111,400	1,008,108	196,638	1,279,228	2,483,974	0.6
	Ⅲ 類 (鉄骨下)	2	4	0	465,523	167,376	0	204,497	371,873	0.2
	Ⅳ類甲 (鉄骨中・軟)	1	1	0	33,024	26,419	0	0	26,419	0.0
	Ⅳ類乙 (鉄骨中・硬)	5	7	0	972,363	460,076	0	189,513	649,589	0.6
	Ⅴ 類 (鉄骨上)	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
	Ⅵ 類 (雨よけ)	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
	計	(延) 34	40	0	5,236,254	1,661,979	196,638	2,196,392	4,055,009	0.5

○ 被害概況：平成23年度は被害が少なく、棟数85棟、支払共済金13,917千円の減少となった。

(支 払)

区分	項目	実支払共済金	共 済 金 支 払 財 源					実支払共済金 共済金
			保険金	手持掛金 充 当 額	法定積立金 充 当 額	特別積立金 充 当 額	その他	
		円	円	円	円	円	円	%
	園芸施設	4,055,009	514,980	3,540,029	0	0	0	100.0

6. 任意共済関係

(1) 建物共済

(引 受)

区分 \ 項目	加入棟数	共済金額	共 済 掛 金		1棟当たり 平 均 共済金額	備 考
			純共済掛金	賦課金		
建 物	棟 42,884	円 455,890,340,000	円 214,272,093	円 159,891,249	円 10,631,000	火災共済：40,522棟 総合共済：2,362棟

○ 前年対比：共済金額 100.5%

○ 引受概況：自然災害の多発を受け、加入内容の見直しや、自然災害も填補範囲とする総合共済の加入移行により火災共済は593棟の減となったが、総合共済は261棟の増となった。

なお、本年度より実施した『チャレンジ500運動』により、共済金額で21億円の増となった。

(事 故)

区分 \ 項目	事故棟数	加入総共済金額	支払共済金	備 考
建 物	棟 318	円 4,345,600,000	円 47,244,327	火災：9件、落雷：212件、物体の落下等：10件、車両の飛び込み：8件、盗難によるき損又は汚損：3件、雪害：62件、風水害：8件、消火による汚損：1件、給排水設備の事故に伴う水ぬれ：4件

○ 事故概況：前年に比べて支払額は減少したが、自然災害事故の支払が全体の38.3%を占め18,077千円となった。

(2) 農機具共済
(引 受)

区分 \ 項目	加入台数	共済金額	共 済 掛 金		1台当たり 平均 共済金額	備 考
			純共済掛金	賦課金		
農機具	台 5,211	円 16,010,480,000	円 44,673,371	円 18,237,751	円 3,072,000	屋外型：4,482台 屋内型：729台

○ 前年対比：共済金額 106.2%

○ 引受概況：引受制限による解除があったものの、台数で257台、共済金額941,230千円の増となった。

(事 故)

区分 \ 項目	事故台数	加入総共済金額	支払共済金	備 考
農機具	台 120	円 624,800,000	円 24,003,126	接触・衝突：80件、転覆・墜落：2件、自然災害：2件、 異物の巻き込み：6件、その他稼働中の事故：29件、物体の落下：1件

○ 事故概況：積極的に事故防止啓発活動を実施したことから、台数で34台減少、支払共済金も5,997千円減少した。

主な事故原因は、接触・衝突事故が80台と全体の67%を占めた。

7. 業務関係

(1) 主な処理事項

月 日	処 理 事 項	会 場
4 月 7 ～ 8 日	北信五県 農業共済組合長（会長）・参事会議	富山県
26 ～ 28 日	北信・東海地区 農業共済組合長（会長）・参事会議	愛知県
5 月 6 ～ 7 日	公認会計士 財務状況検査（増田公認会計士）	NOSA I 福井 本所
11 日	NOSA I 福井 第1回 監事会・決算監査	NOSA I 福井 本所
14 日	NOSA I 福井 第1回 理事会	NOSA I 福井 本所
19 日	第1回 安全衛生委員会（ココ・カラGENKI委員会）	NOSA I 福井 本所
20 日	都道府県農業災害補償制度関係主管課長会議及び農業共済組合全国参事会議	農林水産省
20 日	麦現地見回り調査（損害評価会調整委員）	管内全域
25 日	うめ現地見回り調査（損害評価会）	若狭管内
28 日	NOSA I 福井 第8回 通常総代会	NOSA I 福井 本所
31 ～ 6/3 日	東日本大震災に係る被害調査	宮城県
6 月 2 日	NOSA I 全国 第1回 理事会	東京都
6 日	NOSA I 福井 果樹技術研修会	あわら市
9 日	NOSA I 富山 視察受入（特定組合化）	NOSA I 福井 本所
9 ～ 10 日	北信五県 農業共済担当者会議（農作物・損防・畑作物）	新潟県
10 ～ 11 日	NOSA I 制度 PR事業（クボタ農機フェア）	福井市・永平寺町・勝山市
13 日	NOSA I 大分 視察受入（特定組合化）	NOSA I 福井 本所
16 ～ 17 日	北信五県 農業共済担当者会議（果樹・園芸施設）	新潟県
17 ～ 18 日	NOSA I 制度 PR事業（クボタ農機フェア）	福井市・大野市
22 日	NOSA I 全国 通常総会・第1回 組合長（会長）会議	東京都
23 ～ 24 日	北信五県 農業共済担当者会議（家畜）	新潟県
24 ～ 25 日	NOSA I 制度 PR事業（イセキ農機フェア）	管内全域
28 日	NOSA I 福井 第1回 女性の会	福井市
28 ～ 29 日	北信五県 農業共済担当者会議（任意）	新潟県
30 日	第2回 安全衛生委員会（ココ・カラGENKI委員会）	NOSA I 福井 本所

月 日	処 理 事 項	会 場
7 月 1 ~ 2 日	NOSA I 制度 PR 事業 (イセキ農機フェア)	管内全域
5 日	NOSA I 福井 果樹技術研修会	あわら市
6 日	NOSA I 石川 視察受入 (特定組合化)	NOSA I 福井 本所
13 日	NOSA I 全国 第 1 回 参事会議	東京都
19 ~ 22 日	東日本大震災に係る被害調査	岩手・宮城・福島県
22 ~ 23 日	NOSA I 制度 PR 事業 (中古農機合同フェア)	福井市
28 日	NOSA I 鳥取 視察受入 (特定組合化)	NOSA I 福井 本所
29 日	NOSA I 福井 鳥獣害対策職員研修	NOSA I 福井 本所
8 月 2 日	北信五県 農業共済組合 任意共済事業運営検討会	新潟県
2 日	NOSA I 全国 事業推進・広報担当者会議	東京都
2 日	損害評価員会議 (二州地区)	敦賀市
3 日	損害評価員会議 (福井・福井南G) (鯖丹・南越G) (若狭地区)	NOSA I 福井 本所・福井市・若狭支所
4 日	損害評価員会議 (奥吉G)	大野市
4 日	第 3 回 安全衛生委員会 (ココ・カラGENKI 委員会)	NOSA I 福井 本所
7 日	NOSA I 制度 PR 事業 (さかい夏祭り)	坂井市
9 日	なし現地見回り調査 (損害評価会)	あわら市、若狭町
11 日	水稻 (早生) 現地見回り調査 (損害評価会調整委員)	管内全域
12 日	損害評価員会議 (坂井支所)	坂井市
18 日	NOSA I 福井 職員研修会 (水稻実測調査研修会)	鯖江市
22 日	NOSA I 福井 第 2 回 理事会	NOSA I 福井 本所
26 日	NOSA I 福井 第 2 回 女性の会	福井市
31 ~ 9/1 日	広域災害対策に伴う協議	東京都 (NOSA I 全国)
9 月 1 ~ 3 日	区域外農場に伴う受委託契約打合せ	北海道
9 日	果樹共済 (うめ) 評価高事前ヒアリング	農林水産省
13 ~ 14 日	1 県 1 組合化の取組みに係る交流会	東京都
14 日	格納庫兼車庫棟新築工事安全祈願祭	NOSA I 福井 本所

月 日	処 理 事 項	会 場
9 月 15 日	第4回 安全衛生委員会（ココ・カラGENKI委員会）	NOSA I 福井 本所
15 ～ 16 日	北信五県 農業共済担当者会議（指導・広報・事務機械化）	新潟県
22 日	果樹共済（うめ）評価高ヒアリング	農林水産省
27 ～ 29 日	NOSA I 福井 損害評価会委員 視察研修	宮城・岩手県
29 日	NOSA I 茨城 視察受入（特定組合化）	NOSA I 福井 本所
29 日	第2回 退職給与金施設運用委員会	東京都
29 ～ 30 日	北信五県 農業共済担当者会議（総務・経理）	新潟県
10 月 3 日	NOSA I 全国 第3回 理事会・第2回 組合長（会長）会議	東京都
4 日	NOSA I 福井 損害評価会 農作物部会（麦）・果樹部会（うめ）	NOSA I 福井 本所
4 ～ 5 日	家畜共済北信東海地区協議会	岐阜県
5 日	大豆現地見回り調査（損害評価会調整委員）	管内全域
6 日	平成23年度 農業共済組合常例検査（現物検査） 県園芸畜産課	NOSA I 福井 本所
7 日	NOSA I 福井 第3回 理事会	NOSA I 福井 本所
12 日	職員現地研修（かき現地評価）	あわら市
14 日	そば現地見回り調査（損害評価会調整委員）	管内全域
15 ～ 16 日	NOSA I 制度 PR 事業（2010 農業応援フェア）	福井市
17 ～ 19 日	平成23年度 農業共済組合常例検査（全体検査） 県園芸畜産課	NOSA I 福井 本所
18 日	平成24年度 農業共済組合常例検査（家畜共済実地検査） 県園芸畜産課	NOSA I 福井 本所
19 日	NOSA I 宮城中央 視察受入（特定組合化）	NOSA I 福井 本所
19 日	NOSA I 全国 第2回 参事会議	東京都
20 日	任意共済全国研修会	東京都
20 日	かき現地見回り調査（損害評価会）	あわら市
22 ～ 23 日	NOSA I 制度 PR 事業（越前市食育フェア）	越前市
26 日	公認会計士 財務状況検査（増田公認会計士）	NOSA I 福井 本所
30 日	NOSA I 制度 PR 事業（そばまつり in みやま）	福井市
31 日	NOSA I 福井 第2回 監事会・中間監査	NOSA I 福井 本所

月 日	処 理 事 項	会 場	
11 月	2 日	NOSA I 全国 第 4 回 理事会	東京都
	2 日	NOSA I 福井 第 3 回 女性の会	滋賀県
	8 日	TPP 国民集会	東京都
	9 日	NOSA I 全国 第 1 回 任意共済事業推進担当者会議	東京都
10 ~	11 日	農業共済新聞「北陸版」編集会議	NOSA I 福井 本所
	19 日	平成 2 4 年度 農業共済関係予算要請 (地域戦略局)	福井県 (政党事務所)
	23 日	NOSA I 制度 PR 事業 (越前おおの新そばまつり)	大野市
	23 日	NOSA I 地域支援事業 (地域資源ふれあい体験研修会)	南越前町
	27 日	NOSA I 地域支援事業 (みらいつなぐ子ども探検隊inさばえ)	鯖江市
	29 日	果樹共済 (なし) 評価高ヒアリング	農林水産省
	29 日	平成 2 4 年度 農業共済関係予算要請 (地元国会議員)	福井県 (議員事務所)
12 月	5 日	NOSA I 全国 事業推進大会・全国研修集会	東京都
	9 日	NOSA I 福井 損害評価会 農作物部会 (水稻)・果樹部会 (なし)	NOSA I 福井 本所
	9 日	NOSA I 福井 職員活性化研修会	NOSA I 福井 本所
	16 日	NOSA I 福井 第 4 回 理事会	NOSA I 福井 本所
	16 日	格納庫兼車庫棟 竣工式	NOSA I 福井 本所
	21 日	NOSA I 全国 臨時総会・第 3 回 組合長 (会長) 会議・第 5 回 理事会	東京都
	22 日	第 7 回 安全衛生委員会 (ココ・カラGENKI 委員会)	NOSA I 福井 本所
1 月	19 日	NOSA I 福井 職員研修会	NOSA I 福井 本所
	25 日	都道府県農業災害補償制度関係担当者及び農業共済組合連合会等総務・指導担当者合同会議	農林水産省
	27 日	畑作物共済 (そば) 評価高ヒアリング	農林水産省
	30 日	NOSA I 愛知県 視察受入 (特定組合化・経理)	NOSA I 福井 本所

月 日	処 理 事 項	会 場
2 月 10 日	NOSA I 福井 損害評価会 畑作物部会 (大豆・そば)	あわら市
14 ~ 15 日	NOSA I 全国 農業共済新聞全国研修集会	東京都
15 日	NOSA I 全国 広報委員会議	東京都
15 日	NOSA I 全国 第3回 参事会議	東京都
16 日	第8回 安全衛生委員会 (ココ・カラGENKI 委員会)	NOSA I 福井 本所
17 日	NOSA I 福井 第5回 理事会	NOSA I 福井 本所
17 日	NOSA I 福井 第4回 女性の会	鯖江市
24 ~ 25 日	NOSA I 制度 PR 事業 (イセキ農機フェア)	管内全域
25 日	NOSA I 福井 臨時総代会	NOSA I 福井 本所
28 日	NOSA I 情報化 全国会議	東京都
29 日	NOSA I 福井 関係機関・団体等会議	NOSA I 福井 本所
3 月 1 日	NOSA I 全国 第6回 理事会	東京都
2 ~ 3 日	NOSA I 制度 PR 事業 (イセキ農機フェア)	管内全域
7 日	NOSA I 全国 第2回 任意共済事業推進担当者会議	東京都
9 ~ 11 日	NOSA I 制度 PR 事業 (イセキ・クボタ農機フェア)	管内全域
13 日	NOSA I 福井 コンプライアンス研修会	NOSA I 福井 本所
16 日	建物損害評価技術向上研修会	NOSA I 福井 本所
16 ~ 18 日	NOSA I 制度 PR 事業 (クボタ農機フェア)	管内全域
19 日	TPP 交渉断固阻止対策福井県本部委員会・幹事会	福井市
19 日	TPP 交渉を考える福井県民集会	福井市
22 日	NOSA I 全国 臨時総会・第4回 組合長 (会長) 会議	東京都
23 日	果樹共済調整伸率ヒアリング	農林水産省
27 日	平成24年度 事務費賦課承認事前ヒアリング	福井県庁 (県園芸畜産課)
29 日	第9回 安全衛生委員会 (ココ・カラGENKI 委員会)	NOSA I 福井 本所

(2) 総代会

ア 第8回通常総代会（平成23年5月28日）

総代会日現在総代数 (A)	209 人	出席率(%)	
本人出席 (B)	134 人	B/A	64.1 %
代理出席	1 人		
書面出席	40 人		
出席者計 (C)	175 人	C/A	83.7 %

イ 平成23年度臨時総代会（平成24年2月25日）

総代会日現在総代数 (A)	204 人	出席率(%)	
本人出席 (B)	131 人	B/A	64.2 %
代理出席	0 人		
書面出席	51 人		
出席者計 (C)	182 人	C/A	89.2 %

重要な議事及び議決事項

- 第 1 号議案 平成22年度事業報告書、財産目録、貸借対照表、損益計算書及び剰余金処分案並びに不足金処理案について
- 第 2 号議案 平成23年度事業計画及び業務収支予算書について
- 第 3 号議案 有形固定資産の取得について
- 第 4 号議案 平成23年度事務費賦課額及び徴収方法について
- 第 5 号議案 共済連絡員、損害評価員、損害評価会委員、役員の報酬について
- 第 6 号議案 特別積立金取崩し限度額について
- 第 7 号議案 農作物共済及び果樹共済並びに園芸施設共済に係る無事戻金の支払について
- 第 8 号議案 余裕金の預入先金融機関の指定について
- 第 9 号議案 借入金の最高限度額、借入先、借入利率について
- 第 10号議案 損害評価会委員の選任について
- 第 11号議案 農家別共済掛金率（危険段階別共済掛金率）の設定について
- 第 12号議案 共済規程の一部改正について
- 附 帯 決 議

重要な議事及び議決事項

- 第 1 号議案 建物共済事業責任安定化対策について
- 第 2 号議案 定款の一部変更について
- 第 3 号議案 共済規程の一部変更について
- 附 帯 決 議

(3) 役職員その他

ア 役 職 員

役員数	理 事				監 事			合 計										
	常 勤	2 人	非常勤	11 人	欠員	人	計	13 人	3 人	16 人								
職員数 (嘱託職員含)	区分 性別	参 事 人	部 長 支所長 診療所長 人	本所グループ											支 所		家 畜 診療所 人	計 人
				総 務	経 理	企 画	シ ス ム	作 物	資 産	福 井	福井南	奥 越	越 田	鯖 丹	南 越	坂 井		
	男	1	9	3		1	3	4	2	6	3	6	5	6	10	6	2	67
	女			1	3	2			2	2	1	1		1	3	2	1	19
	計	1	9	4	3	3	3	4	4	8	4	7	5	7	13	8	3	86
計の内 産育休等数															1		1	2

イ 総代、共済連絡員、損害評価会委員、損害評価員

	総 代	共済連絡員	損害評価会委員	損害評価員
定数	209 人	2,040 人	80 人	380 人
現状	204 人	2,040 人	79 人	378 人